

自 2018年4月1日  
至 2019年3月31日

第 40 期  
事業報告書

公益財団法人松尾芸能振興財団  
東京都港区南青山 6-1-3

## 2018 年度事業報告

### 事業の状況

2018年4月1日より2019年3月31日までに行った当財団第40期芸能振興事業は、次の通りです。

#### 1. 第40回松尾芸能賞

前年と同様、2018年12月より2019年2月にわたり、文化庁文化財第一課芸能部門よりご指導のもと、選考委員9名による選考委員会において検討を重ねた結果、各種部門候補者45名のうち、受賞候補者は9名1団体に絞られた。その後、更にこれを最終検討の上、理事会にて承認決定が行われ、以下の通り第40回松尾芸能賞受賞者を決定とし、2019年2月15日に公式発表を行った。

今回、節目となる第40回に際し選考委員会にて松尾國三賞と松尾波儔江賞の設定意見があがり、この2つの賞を設けるに至った。選定にあたっては、國三、波儔江、本人にゆかりある方が選出・選定された。

##### 1) 第40回松尾芸能賞受賞者

賞種別	部門	名前
大賞	能楽	野村萬
優秀賞	邦楽	杵屋東成 杵屋勝祿
優秀賞	歌謡	氷川きよし
優秀賞	舞踊	藤間勘十郎
新人賞	能楽	宝生和英
新人賞	演劇	中村壱太郎
特別賞	演劇	ひとみ座乙女文楽
松尾國三賞	演劇	市川寿猿
松尾波儔江賞	演劇	中村寿治郎
合計		9名 1団体

##### 2) 第40回松尾芸能賞贈呈式ならびに祝賀会の実施

式典名： 第40回松尾芸能賞贈呈式

日程： 2019年3月28日（木）

時間： 午後6時より贈呈式 午後7時30分より祝賀会

場所： 帝国ホテル東京／富士の間（東京都千代田区内幸町1-1-1）

出席者： 全受賞者、文化庁、理事、監事、評議員、選考委員、他 招待者

出席者数： 約250名

## 2. 自主公演「女性による伝統芸能の伝承」の実施

伝統芸能の世界における女性のポテンシャルを引き出し、活路を見出すことを目指し昨年につき第3回公演を実施した。

公 演 名： 第3回女性による伝統芸能の伝承  
日 程： 2018年11月17日(土)  
時 間： 午後2時開演  
場 所： 国立劇場小劇場(東京都千代田区隼町4-1)  
構 成： 和楽器による古典曲と現代曲の演奏  
出演者・曲目： 胡弓 川瀬露秋 他4名  
                  八千代獅子、さくら(他メドレー)、星に願いを〔他ディズニー曲より〕  
箏 中村仁美 他4名  
                  太食調調子、輪鼓禪脱、君をのせて(他ジブリ曲より)  
箏 砂崎知子 他15名  
                  春、富士讃歌  
合同演奏 高橋久美子編曲  
                  和の音絵巻 越天楽～六段～春の海  
ナビゲーター 葛西聖司  
鑑 賞 料： 指定席5,000円・自由席3,000円(税込)  
入 場 者 数： 410名(一般・招待合計)

## 3. 松尾塾伝統芸能

2018年8月から9月にかけて、小学1年生から中学3年生を対象に、第3期生を募集した。3名の応募者から、書類選考および面接を経て1名を合格とし、10月に1名が入塾した。現在は、小学2年生から中学3年生の13名が在塾している。

### 1) 2018年4月から2019年3月まで稽古を実施した

日 程： 基本、毎週日曜日  
時 間： 午前10時から午後2時30分 途中休憩あり  
場 所： 松尾塾伝統芸能 東日本橋稽古場  
回 数： 48回  
内 容： 狂 言 小舞・謡・狂言  
          日本舞踊 女舞・男舞  
          長 唄 唄・三味線  
          鳴 物 小鼓・大鼓・太鼓

2) 稽古の成果を発表する場として「第二回松尾塾伝統芸能 ～子供が挑む伝統芸能～」を実施した。

公演名：第二回松尾塾伝統芸能 ～子供が挑む伝統芸能～

日時・場所：狂言 2018年8月2日(木)午後2時開演  
鋏仙会能楽研修所(東京都港区南青山4-21-29)

日本舞踊・長唄・鳴物

2018年8月11日(土)午後2時開演

中央区日本橋公会堂(東京都中央区日本橋蛸殻町1-31-1)

演目：狂言 盆山／痺／成上り／魚説法／附子

日本舞踊 藤娘／越後獅子

長唄 潮来／松の緑

鳴物 小鍛治

長唄・鳴物 五郎時致

賛助出演：狂言 (後見)中村修一 内藤連

日本舞踊 (振付)花柳輔太朗 (後見)花柳輔瑞佳 花柳美輝風

長唄 (唄)東音福田真規 東音小林百合 大島早智 三井千絵

(三味線)東音塚原勝利 東音山内美穂 東音布施田千郁

鳴物 藤舎千穂 藤舎朱音 藤舎清穂 藤舎夏実 堅田喜代実

望月実加子 望月美沙輔

鑑賞料：無料 (狂言、日本舞踊・長唄・鳴物ともに)

入場者数：狂言 130名

日本舞踊・長唄・鳴物 240名

3) 以下の催しにゲスト出演した

公演名：神田神社文化交流館開館記念「神田祭の信仰と芸能」

日時・場所：2018年12月16日(日)

江戸総鎮守 神田明神(東京都千代田区外神田2-16-2)

演目・配役：花魁道中 禿、新造 役

#### 4. 助成事業

日本独自の文化、芸能の保存及び向上に寄与することを目的とし、日本伝統芸能の振興、継承を目指す個人、または団体に助成金を交付した。

##### 2018年度助成事業対象者

団体・個人	団体名・個人名	分野
団体	今藤政太郎作品演奏会	伝統芸能活動分野
団体	邦楽ぐるーぷ翔の会	伝統芸能活動分野
団体	ゆいまわる公演	伝統芸能活動分野
団体	和楽の美	伝統芸能活動分野
団体	桜つつじ	地域の芸能振興分野
団体	べにの会	地域の芸能振興分野
団体	狂言このあたり乃会	教育助成金
	合 計	7 団体